



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名 ワタベウェディング株式会社  
コード番号 4696 URL <http://www.watabe-wedding.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡部 秀敏  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 花房 伸晃

TEL 075-352-4111

四半期報告書提出予定日 平成25年8月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	12,297	△3.6	△193	—	△254	—	△210	—
25年3月期第1四半期	12,758	7.8	487	109.7	493	88.4	289	254.0

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 79百万円 (△74.4%) 25年3月期第1四半期 309百万円 (258.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△21.23	—
25年3月期第1四半期	29.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	25,791	15,274	58.9	1,533.78
25年3月期	26,348	15,344	58.0	1,540.91

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 15,198百万円 25年3月期 15,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	51,000	3.5	1,000	△19.6	1,000	△26.0	400	△28.6	40.37

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

なお、当ブライダル業界は婚礼の施行時期に季節的変動があり、当社は業績管理を年次で行っていることから、第2四半期連結累計期間については業績予想の開示を行っておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	9,909,400 株	25年3月期	9,909,400 株
26年3月期1Q	326 株	25年3月期	326 株
26年3月期1Q	9,909,074 株	25年3月期1Q	9,909,080 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経営成績は、「リゾート挙式」におきましては、新しい結婚式のカタチである「リゾート婚ハート」のスタイル提案を通じて、お客様に付加価値を提案すべく取り組んでまいりました。また、ハワイの親善大使である吉川ひなのさんとの共同商品開発ならびに人気ブランド「MERCURYDUO」や「Leaf for Brides」とコラボレーションしたドレスの販売開始等、日本人向けリゾート婚の商品力強化に努めてまいりました。成長戦略であるアジアにおきましては、アジア地域におけるお客様満足度の向上に取り組んだ結果、一組あたり婚礼単価が増加し、堅調に推移いたしました。しかしながら、リゾート挙式全体におきましては、挙式取扱組数の減少と円安進行による為替の影響を大きく受ける結果となりました。

「ホテル・国内挙式」におきましては、目黒雅叙園では創業85周年記念プランの販売や、メルパルクにおける宴会や宿泊の営業強化を行い、地域に根ざした商品・サービスの提供に取り組んでまいりました。その結果、宴会及び宿泊は順調に推移いたしましたが、挙式取扱組数は、前年同四半期に比べて減少いたしました。

以上の結果、当社グループの業績は、売上高12,297百万円（前年同四半期比3.6%減）、営業損失193百万円（前年同期営業利益487百万円）、経常損失254百万円（同 経常利益493百万円）、四半期純損失210百万円（同 四半期純利益289百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、以下の数値は、セグメント間の取引消去後となっております。

#### ① リゾート挙式

挙式取扱組数の減少により、売上高は4,880百万円（前年同四半期比6.2%減）となり、円安の影響を強く受けたことにより売上原価及び販売管理費が増加し、営業損失は440百万円（前年同期営業利益406百万円）となりました。

#### ② ホテル・国内挙式

挙式取扱組数の減少により、売上高は7,416百万円（前年同四半期比1.8%減）となりましたが、固定費削減に努めた結果、営業利益は241百万円（同225.5%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ249百万円減少し、10,915百万円となりました。これは主に現金及び預金が減少したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ307百万円減少し、14,876百万円となりました。これは主に差入保証金が減少したことによるものであります。この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ557百万円減少し、25,791百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,023百万円減少し、7,601百万円となりました。これは主に短期借入金、未払法人税等及び賞与引当金の減少によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ535百万円増加し、2,914百万円となりました。これは主に長期借入金の増加によるものであります。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ487百万円減少し、10,516百万円となりました。

純資産残高は前連結会計年度末に比べ69百万円減少し、15,274百万円となりました。これは四半期純損失210百万円や配当金148百万円の支払による利益剰余金の減少358百万円等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成25年5月7日発表の業績予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,407	5,780
売掛金	1,941	2,033
商品及び製品	197	212
仕掛品	38	20
原材料及び貯蔵品	541	539
その他	2,068	2,359
貸倒引当金	△30	△30
流動資産合計	11,164	10,915
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,178	5,033
土地	2,607	2,594
その他（純額）	1,563	1,656
有形固定資産合計	9,348	9,285
無形固定資産		
投資その他の資産	781	822
差入保証金	3,275	2,997
その他	1,807	1,801
貸倒引当金	△29	△29
投資その他の資産合計	5,053	4,768
固定資産合計	15,183	14,876
資産合計	26,348	25,791
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,009	2,023
短期借入金	900	650
前受金	2,012	2,134
賞与引当金	446	234
その他	3,256	2,559
流動負債合計	8,625	7,601
固定負債		
長期借入金	700	1,200
退職給付引当金	595	641
資産除去債務	573	568
その他	509	504
固定負債合計	2,378	2,914
負債合計	11,004	10,516

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,176	4,176
資本剰余金	4,038	4,038
利益剰余金	8,147	7,788
自己株式	△0	△0
株主資本合計	16,361	16,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38	33
繰延ヘッジ損益	△1	22
土地再評価差額金	△903	△903
為替換算調整勘定	△227	42
その他の包括利益累計額合計	△1,092	△804
少数株主持分	75	76
純資産合計	15,344	15,274
負債純資産合計	26,348	25,791

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	12,758	12,297
売上原価	4,127	4,301
売上総利益	8,630	7,995
販売費及び一般管理費	8,143	8,188
営業利益又は営業損失(△)	487	△193
営業外収益		
受取賃貸料	14	14
受取補償金	16	—
その他	31	21
営業外収益合計	62	35
営業外費用		
支払利息	5	4
為替差損	22	19
支払手数料	20	20
開業費	—	42
その他	7	9
営業外費用合計	56	96
経常利益又は経常損失(△)	493	△254
特別損失		
減損損失	—	28
施設店舗整理損	4	22
その他	1	3
特別損失合計	5	54
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	487	△308
法人税等	201	△95
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	286	△213
少数株主損失(△)	△3	△3
四半期純利益又は四半期純損失(△)	289	△210



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	286	△213
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	△5
繰延ヘッジ損益	△27	24
為替換算調整勘定	58	271
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	2
その他の包括利益合計	23	292
四半期包括利益	309	79
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	313	77
少数株主に係る四半期包括利益	△4	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リゾート挙式	ホテル・ 国内挙式			
売上高					
外部顧客への売上高	5,205	7,552	12,758	—	12,758
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,615	51	1,667	(1,667)	—
計	6,821	7,603	14,425	(1,667)	12,758
セグメント利益	406	74	480	6	487

(注) 1. セグメント利益の調整額 6百万円には、セグメント間取引消去 6百万円、棚卸資産等の調整額 0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リゾート挙式	ホテル・ 国内挙式			
売上高					
外部顧客への売上高	4,880	7,416	12,297	—	12,297
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,667	42	1,709	(1,709)	—
計	6,548	7,458	14,007	(1,709)	12,297
セグメント利益又は損失(△)	△440	241	△199	5	△193

(注) 1. セグメント利益の調整額 5百万円には、セグメント間取引消去 9百万円、棚卸資産等の調整額 △3百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。